

防災・減災 すすむ!

小中全校が耐震完了! 避難所としての活用も



平成26年3月
西中学校 完成!

事業費は24年度予算を 繰り越し

西中学校完成予想図

平成25年度一般会計予算

89億5000万円

重
点
事
業

電気自動車の導入 66万円



公用車(4年リース)

住宅用太陽光発電設備設置補助 100万円

1世帯当たり上限5万円の補助

新
見

町道228号線(254バイパス迂回路)道路改良工事 3000万円

平成25・26年度予算で完了予定

新本親水公園整備 4151万円



拡張し、多目的広場を整備

ファミリーサポート事業の拡充 231万円

病児・病後児サポート事業を開始

平成25年第1回定例議会は、平成25年度一般会計をはじめ各会計予算、平成24年度補正予算、比企広域市町村圏組合の規約変更ほか、条例の一部改正と制定・廃止、人事案件など39議案を審議し、すべて可決・同意しました。一般質問には11人が登壇し、町当局と真剣なやりとりを行ないました。

議会からの要望を取り入れて

①木質化

長期間使用していく上での耐久性や安全性、さらに保守管理の容易さを考慮し、可能な限り町産材を使用した木質化を計画しています。(廊下・壁や天井、家具の一部)

②防災機能

避難所としての機能を高めています。具体的には、太陽光発電及び自家発電機器(持込)接続可能な設備の整備による電源の確保、受水槽貯蔵水が利用できる設備の整備、マンホールトイレ(持込)対応汚水樹の設置、大型ガス貯蔵設備の設置を計画しています。

③業者選定

業者選定は、技術・資本力の高い業者(大規模かつ高度な

技術を要する工事であるため)と、町内もしくは比企圏

内の業者(長期間使用していく上でのメンテナンス等に

迅速な対応ができる)による共同企業体を選定します。

④敷地利用

現管理棟跡地については、学

校関係者向けの駐車場を考え

ています。なお、現体育馆跡地については、現在、未定です。

学校としての機能充実を図れるよう検討を重ねてきました。